

下野市環境基本計画

令和3年度 実績報告

【第Ⅲ編】

市民と一緒に取り組んでいく
協働プロジェクト

第Ⅲ編 みんなで協力して進めていく取組(協働プロジェクト)

No	協働プロジェクト名	取り組みの方向	重点的に進めていく協働の取り組み内容	環境指標	事業実施担当課
1	1-1 しもつけ豊かな 里づくり	1-1-1 生物多様性の保全と再生	★ 生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む) ○ 田んぼの生物多様性の向上 ○ 希少植物の保全・再生	水辺や田んぼの生きもの調査参加者数 希少植物の実態調査	農政課
2		1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生	★ 水辺環境の実態調査 ○ 河川などの生物の生息学習会 ★ 平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用 ★ 平地林の保全・整備 ○ 県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開	平地林マップ作成と活用 市民等による平地林(重点地点)の管理	農政課
3					商工観光課
4		1-1-3 自然とのふれあいの推進	○ 学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用 ○ 自然とのふれあいの場づくり	自然学習を実施している学校数	学校教育課
5		1-4-1 歴史的・文化的環境の保全	○ 文化財保存会によるイベントなどの企画・実施 ○ 歴史的景観を生かした植物の再生 ○ 史跡地の除草活動	文化財ボランティア等によるイベント参加者数	文化財課
6	1-2 しもつけ快適な まちづくり	1-4-2 良好な景観の保全と創造	○ 景観マップづくり、しもつけ景観20選 ○ 耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上	しもつけ景観マップの作成	商工観光課
7					市民協働推進課
8		環境汚染の監視・保全など (2-1-1、2-1-2)	○ 大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止	下水道普及率 水酸化率 大気に係る苦情処理件数 水質に係る苦情処理件数 地下水汚染地区数	下水道課
9					環境課
10		2-2-1 環境美化の推進	★ クリーン作戦など環境美化の推進 ○ ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止 ○ 空地・空家の監視と保全	環境美化活動の参加者数 不法投棄件数	建設課
11					環境課
12		2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備	★ 歩行、自転車利用の安全確保 ○ 路上喫煙の防止(条例化検討)	路上喫煙の防止	環境課
13	2-3-1 放射線汚染状況のモニタリングと情報提供	○ 放射線及び放射線汚染状況に関する情報提供	放射線汚染状況のモニタリング	環境課	
14	1-3 しもつけ省エネ・ 創エネ・蓄エネ のまちづくり	4-2-1～4-2-2(4-1-1～4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進	★ 太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー※利用の推進 ※利用の推進 ○ 太陽熱利用、蓄電設備など蓄エネの普及促進 ○ エネルギーの地産地消※の推進 ○ 市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進 ○ 環境家計簿※など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	環境課
15		4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進	○ 都市緑化などによる都市熱の緩和 ○ クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進 ○ エコイベントの推進	公園美化活動ボランティア登録者数 住宅地や施設の緑化 街路樹の植栽・管理	都市計画課
16					建設課
17	4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化)	★ 歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ○ 公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上 ○ エコイベントの推進	駐輪場利用台数 エコ通勤	安全安心課	

18	1-4 しもつけ地産地消のまちづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	★ 地産地消のブランドづくり ★ 下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活用	下野ブランドの認定数	商工観光課
19					健康増進課
20		(食育の推進) 1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	★ 学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ○ 学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験) ○ 他の地域との比較による食料自給に関する授業	学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用 食育の推進	農政課
21		5-1-1 環境教育・環境学習の推進			学校教育課
22					市民協働推進課
23	2-1 しもつけ3Rスタイルづくり	3-1-1 リデュースの推進 (3R活動の推進)	○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発	3Rの普及活動	環境課
24		3-1-1 リデュースの推進 (ごみの発生抑制)	★ マイバグの推進(レジ袋削減など) ○ 容器包装類や使い捨て容器の削減 ○ エコクッキングの推進 ★ 生ごみの減量化	市民1人1日当たりごみ排出量(単位g/人・日)(※) (資源物、事業系ごみを含む) 家庭系ごみ(単位g/人・日) (資源物を除く排出量) 事業系ごみ(単位t/年) (資源物を含む排出量)	環境課
25		3-1-2 リユース・リペアの推進	○ リユース容器の活用推進 ○ フリーマーケットの普及 ○ リペアセンターづくり	リユース容器の活用	環境課
26					商工観光課
27		3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり	★ 分別の徹底 ○ 資源物の集団回収の推進 ○ 店頭回収の推進 ○ リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進	資源化率 最終処分率 資源回収報奨金の交付団体数	環境課
28	2-2 しもつけ省エネスタイルづくり	4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)	★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進	環境家計簿※などの普及	環境課
29		4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進	★ 環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ○ 省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進	環境家計簿※などの普及	環境課
30	2-3 しもつけエコワークスタイルづくり	1-3-1 地域資源を活かした産業の推進	○ 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進 ○ 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進 ○ 省資源・省エネ対策の推進 ○ 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力 エコ・ビジネスの育成 ○ 環境関連産業の育成推進 ★ エコ(ショップ&オフィス)の普及 ○ エコファーマー、エコプロダクツ※などの普及 ○ エコポイント導入の検討	認定農業者数 環境配慮の推進 エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	農政課
31		1-3-2 環境に配慮した産業の推進			環境課
32	3-1 しもつけ環境学習づくり	しもつけの環境を知る機会の充実 (5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2)	○ しもつけの環境を学ぶイベントの充実 ★ 環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討 ○ 環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供	しもつけの環境を学ぶイベントの充実 環境副読本の作成 環境学習教材の整備	生涯学習文化課
33	3-3 しもつけ環境交流づくり	5-2-1 環境交流の促進 (環境交流機会の充実) (環境ネットワークづくり)	○ 環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進 ○ エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進 ★ 環境フォーラムなどの定期開催と参加促進 ★ 市民団体との連携によるエコイベントの実施	環境フォーラムなどの定期開催	環境課
34		5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充実	○ 市民等の環境保全活動情報の整備と発信	市民活動支援サイト「Youがお ネット」環境・みどりカテゴリー登録団体数(※)	環境課
35	3-4 しもつけ環境市民会議	5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携	★ 「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援 ★ 環境フォーラムの開催と環境交流の推進など	-	環境課
36	3-5 「しもつけの環境」の発信	5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含む)・公開	★ 「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ○ 環境学習教材の整備・充実(再掲) ○ 環境調査の実施・調査結果の整備 ○ 環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など) ○ 市民等の環境保全行動の情報整理、他	「しもつけの環境」の発信	環境課

1-1-1 生物多様性の保全と再生

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
水辺や田んぼの生きもの調査参加者数	取組のめやす	—	500人(R4)				
	参加者数	463人(H28)	475人	481人	72人	28人	
	達成状況	—	95.0%	96.2%	14.4%	5.6%	
希少植物の実態調査	取組のめやす	—	R4までに調査、公表				
	取組状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★生物生息状況の調査(水辺の生きもの調査を含む)

※★は市の重点的施策

○田んぼの生物多様性の向上

○希少植物の保全・再生

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	トウサワトラノオの保護とその生育環境を守る活動(梅雨明けの7月に保全地の草刈り及び雑草のすき込みを実施予定) また、雑草対策としてかんがい期(5月～8月)の保全地への湛水の水管理や、必要に応じて除草剤の散布を実施する予定。
実施予定日	保全地除草作業 7月予定
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	トウサワトラノオの保護とその生育環境を守る活動を実施。また、雑草対策としてかんがい期(5月～8月)の保全地への湛水の水管理や、除草剤の散布を実施。新型コロナウイルス感染症対策のため、5月下旬の観察会は中止とした。
実施日	保全地除草作業 7月11日
取組に対する評価	子どもの自然に親しむ機会が減少している今日、生態系保全活動(生き物調査)の希少な実体験を通し、生態系や生物の多様性について理解を深める活動を行うことが出来た。

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民等による平地林(重点地点)の管理	取組のめやす	—	重点地点8地点(R4) H27以降、年1地点ごとに管理を実施		6地点	7地点	8地点
	参加者数	2地点(H28)	3地点	4地点	4地点	4地点	
	達成状況	—	75.0%	50.0%	66.6%	66.6%	
平地林マップ作成と活用	取組のめやす	—	R4までに作成・啓発				
	取組状況	—	—	—	—	—	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

- ★水辺環境の実態調査 ※★は市の重点的施策
- ★平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用
- ★平地林の保全・整備
- 河川などの生物の生息学習会
- 県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	天平の丘公園及び県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡及び上台の通学路の保全管理を実施していく。
実施予定日	通年
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	天平の丘公園の管理を含め県の補助事業を活用した地蔵山、児山城跡の保全管理を5月に実施。上台の通学路の保全管理を11月に実施。
実施日	通年
取組に対する評価	本市の平地林保全管理や、整備活動を進める事が計画通りに出来た。

1-1-2 平地林・里山・水辺の保全と再生

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民等による平地林(重点地点)の管理	取組のめやす	—	重点地点8地点(R4) H27以降、年1地点ごとに管理を実施		6地点	7地点	8地点
	参加者数	2地点(H28)	3地点	4地点	4地点	4地点	
	達成状況	—	75.0%	50.0%	66.6%	66.6%	
平地林マップ作成と活用	取組のめやす	—	R4までに作成・啓発				
	取組状況	—	—	—	—	—	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★水辺環境の実態調査 ※★は市の重点的施策

★平地林の実態調査、平地林マップづくりと活用

★平地林の保全・整備

○河川などの生物の生息学習会

○県南「エコもり地域推進協議会」との連携による保全活動の展開

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・天平の丘公園平地林内に自生する樹木の樹種案内看板の更新及び新設を行う。 ・また、新たに樹木マップを作成するための基礎資料の収集を行う。 ・天平の丘公園平地林内の枯木の伐採及び処分を行う。 ・天平の丘公園平地林内の清掃を平美林会16団体に依頼し、定期的な清掃を行う。 ・また、年度末には、全会員で公園内の一斉清掃を行う。 ・天平の丘公園内蓮池の外来種アメリカザリガニの駆除作業及び池の清掃を行う。
実施予定日	各月の週末のうちの1日及び3月下旬の週末のうち1日
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	<p>市内ボランティア団体「木を知ろう森を知ろう」の協力により、天平の丘公園平地林内の樹木名板の更新を行なった。</p> <p>美しい平地林を守る会は、加盟が16団体あり、各団体が毎月1回交換で平地林及び花広場の清掃を実施した。また、シルバー人材センターや管理業者による下草狩りや枯木伐採を実施した。平地林内の明日香川と明日香池の清掃を実施した。</p>
実施日	随時
取組に対する評価	<p>経年により劣化した樹木名板の更新を行なったことで利用者の自然に親しむ機会を創出した。公園管理においては、市民団体やシルバー人材センター、管理委託業者による定期的な除草や清掃により、適切な管理が実施できた。</p> <p>平地林マップづくりまでは至っていない。</p>

1-1-3 自然とのふれあいの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
自然学習を実施している学校数	取組のめやす	—	小学校12 中学校4	小学校11 中学校4			小学校8 中学校3 義務教育学校1
	実施学校数	小学校12(H28) 中学校0(H28)	小学校12 中学校0	小学校11 中学校4	小学校11 中学校4	小学校11 中学校4	
	達成状況	—	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

重点的に進めていく協働の取組内容

○学校林・学校田畑の整備と自然学習の場としての活用

○自然とのふれあいの場づくり

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	各学校の授業や総合的な学習の時間を使っての自然観察学習を実施する。
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	学校林・学校園(農園等)の利用、地域の田畑を借用し、栽培から収穫を実際に子どもたちが体験することを通して、自然とのふれあいや食の大切さを学ぶことができた。
実施日	各学校の計画により異なる。
取組に対する評価	自然とのふれあいや食の大切さを学ぶことにより、環境に対する意識の向上を図ることができた。

1-4-1 歴史的・文化的環境の保全

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
文化財保存会等によるイベント参加者数	取組のめやす	—	2,300人 (R4)				
	実施学校数	1836人 (H28)	2,690人	250人	281人	641人	
	達成状況	—	117.0%	10.9%	12.2%	27.9%	
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>○文化財保存会によるイベントなどの企画・実施</p> <p>○歴史的景観を生かした植物の再生</p> <p>○史跡地の除草活動</p>							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		<p>①ボランティアとの共催による下野薬師寺史跡まつりの実施</p> <p>②国史跡区域内にある小学校での除草作業及び体験学習の実施</p>					
実施予定日		<p>①下野薬師寺史跡まつり 令和3年3月6日(土)開催予定</p> <p>②灯明の会 令和3年10月3日(土) 夜間実施予定</p> <p>③ 除草作業及び体験学習 薬師寺小 6月～11月の間で3回実施予定 国分寺小学校 11月～12月の間で1回実施予定</p>					
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		<p>①下野薬師寺跡史跡まつりについては新型コロナウイルス感染症対策のためイベントを実施できなかった。</p> <p>②国史跡区域内にある小中学校による落ち葉さらい及び体験学習の実施 薬師寺小学校378名(3回)、国分寺小学校120名、国分寺中学校143名</p>					
実施日		<p>②薬師寺小学校(体験学習) 令和3年6月24日、10月28日、11月18日 国分寺小学校(落ち葉さらい) 令和3年11月18日 国分寺中学校(落ち葉さらい) 令和3年11月16日</p>					
取組に対する評価		<p>コロナ過の影響でイベント開催はできなかったが、児童生徒に対する学習機会を提供することができ、史跡の保全などについての理解を深めることができた。</p>					

1-4-2 良好な景観の保全と創造

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけ景観マップの作成	取組のめやす	—	R4までにマップ作成・情報発信				
	作成・情報発信	—	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○景観マップづくり、しもつけ景観20選							
○耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	市内の魅力的な景観や自然環境の素晴らしさをPRするための素材収集を実施する。 また、下野市観光協会主催のフォトコンテストの入選作品の使用について、協議を行う。						
実施予定日	令和4年2月						
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	観光協会では、下野市観光フォトコンテスト2021を実施し、応募総数207点(応募者62人)の中から、入賞作品13点(最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点、観光協会長賞5点)を選定した。入賞作品の観光協会における使用権限について募集案内の段階で説明しており、今後、入賞作品をPRの素材として活用していく。						
実施日	審査日: 令和4年1月17日						
取組に対する評価	入賞作品をオアシスポップ館で展示するなど、PRの素材として活用することができた。 しもつけ景観マップの作成までは至っていない。						

1-4-2 良好な景観の保全と創造

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけ景観マップの作成	取組のめやす	—	R4までにマップ作成・情報発信				
	作成・情報発信	—	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○景観マップづくり、しもつけ景観20選							
○耕作放棄地の解消と環境保全機能の向上							
令和2年度の実施計画内容 (具体的な取組)	市民活動補助事業として選定を受けた事業(市民活動団体)に対し、補助金交付による支援を実施する。 (住宅の緑化・ガーデニング推進団体2件予定)						
実施予定日	通年						
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	市民活動補助事業として、緑化・ガーデニング推進事業2件への補助金交付による支援を実施した。 補助対象事業選定にあたっては、申請事業に対して外部委員による選考を行い決定した。 補助団体名 しもつけオープンガーデンクラブ 補助事業名 しもつけオープンガーデン推進事業 補助金額 138,000円 補助団体名 木を知ろう森を知ろう会 補助事業名 「みんなのカタクリの里」づくり事業 補助金額 91,000円						
実施日	通年						
取組に対する評価	様々な植物を植栽した会員宅の庭を花の季節に合わせて公開し市内の景観向上を図る事業や公園にカタクリを植え市民の憩いの場を作る事業を支援し、市内の緑化推進、市外からの誘客促進、本市の知名度向上につながった。						

2-1-1、2-1-2 環境汚染の監視・保全など

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
下水道普及率	取組のめやす	—	87.7% (R4)				
	普及率	76.3%(H28)	77.1%(H30)	77.7%(R元)	78.0%(R2)	80.1%(R3)	
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	
水洗化率	取組のめやす	—	95.4% (R4)				
	取組状況	94.3%(H28)	94.6%(H30)	95.2%(R元)	96.1%(R2)	87.3%(R3)	
	達成状況	—	未達成	未達成	達成	未達成	
大気に係る苦情処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	20件(H28)	9件	11件	9件	7件	
	達成状況	—	減少	減少	減少	減少	
水質に係る苦情処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	4件(H28)	9件	0件	1件	4件	
	達成状況	—	増加	減少	減少	横ばい	
地下水汚染地区数	取組のめやす	—	現状より改善				
	地区数	8地区(H28)	9地区	9地区	10地区	11地区	
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	

重点的に進めていく協働の取組内容

○大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	下水道未整備地域における下水道施設の整備促進を図る。 また、水洗化率向上のため、下水道未接続者に対し、コロナ禍においても有効な方法を研究し積極的に接続PR活動を行う。
実施予定日	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	・下水道未整備地域への公共下水道汚水施設の整備 A=9.27ha(供用開始区域内人口 48,002人、行政区区域内人口 59,929人、普及率 80.1%、延べ水洗化人口 41,882人、供用開始区域内人口 48,002人、水洗化率 87.3%)
実施日	令和3年4月1日～令和4年3月31日
取組に対する評価	整備面では、予定どおり整備を実施することができ、結果、微増ではあるが普及率の向上を図ることができた。 また、昨年度に引き続き令和3年度はコロナウィルスの影響により、外部でのイベントは全て中止となるなど、思うようにPRを行うことができなかったのも今回の水洗化率に影響したものと思われる。

2-1-1、2-1-2 環境汚染の監視・保全など

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
下水道普及率	取組のめやす	—	87.7% (R4)				
	普及率	76.3%(H28)	77.1%(H30)	77.7%(R元)	78.0%(R2)	80.1%(R3)	
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	
水洗化率	取組のめやす	—	95.4%(R4)				
	取組状況	94.3%(H28)	94.6%(H30)	95.2%(R元)	96.1%(R元)	87.3%(R3)	
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	
大気に係る苦情処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	20件(H28)	9件	11件	9件	7件	
	達成状況	—	減少	減少	減少	減少	
水質に係る苦情処理件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	4件(H28)	9件	0件	1件	4件	
	達成状況	—	増加	減少	減少	横ばい	
地下水汚染地区数	取組のめやす	—	現状より改善				
	地区数	8地区(H28)	9地区	9地区	10地区	11地区	
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	

重点的に進めていく協働の取組内容

○大気環境、水環境、土壌・地下水環境の監視と汚染防止

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	通報や市内パトロール、水質調査などにより公害発生状況を把握、公害防止のために適切な対応を実施し、環境基準の維持向上を図る。
実施予定日	随時
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	水質汚濁公害対策として、工業団地貯水池等からの排水の水質調査を実施した。 調査地点 ・下坪山工業団地調整池 1地点 ・西坪山工業団地調整池 1地点 ・柴工業団地調整池 1地点 ・石橋第三工業団地排水姿川落ち口 1地点 ・天沼用水路及び排水路 3地点 検査項目 生活環境項目9項目(水素イオン濃度、溶存酸素量、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、大腸菌群数、全窒素、全リン、全亜鉛) 健康項目12項目(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、ジクロロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、フッ素、ホウ素、銅、全クロム)
実施日	随時
取組に対する評価	環境を保全するため、水質汚濁の被害予防等に効果があった。 今後も調査を継続して水質状況を注視していく。

2-2-1 環境美化の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境美化活動の参加者数	取組のめやす	—	10,400人 (R4)				
	参加者数	8,112人(H28)	7,751人	8,017人	中止	8,400人	
	達成状況	—	74.5%	77.2%	—	80.8%	
不法投棄件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	23件(H28)	98件	33件	48件	69件	
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	

重点的に進めていく協働の取組内容

★クリーン作戦など環境美化の推進

※★は市の重点的施策

○ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止

○空地・空家の監視と保全

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	クリーン作戦と題し、地元の有志やボランティア団体と協力し、姿川の清掃活動を行う。
実施予定日	令和3年11月13日(土)
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	姿川クリーン作戦を実施し、地元の自治会や各種団体の方々383名の協力の元、河川の清掃活動を行った。
実施日	令和3年11月13日(土)
取組に対する評価	良好な河川環境を維持し、市民の方々へ河川愛護意識を醸成する機会を作ることができた。

2-2-1 環境美化の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境美化活動の参加者数	取組のめやす	—	10,400人 (R4)				
	参加者数	8,112人(H28)	7,751人	8,017人	中止	5,742人	
	達成状況	—	74.5%	77.2%	—	55.2%	
不法投棄件数	取組のめやす	—	現状より改善				
	件数	23件(H28)	98件	33件	48件	69件	
	達成状況	—	増加	増加	増加	増加	

重点的に進めていく協働の取組内容

★クリーン作戦など環境美化の推進

※★は市の重点的施策

○ごみの不法投棄防止・監視、ポイ捨ての防止

○空地・空家の監視と保全

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> 県の環境美化運動を実施予定 自治会等 145団体 企業 87社 雑草等除去受託事業を実施予定 15人 6500㎡
実施予定日	環境美化運動(統一行動日) 令和3年5月30日 雑草等除去受託事業 年4回(6月、8月、10月、12月)
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	県の環境美化運動を実施 空地の雑草管理をして受託し作業を実施
実施日	環境美化運動(統一行動日) 令和3年5月30日(日) 雑草等除去受託事業 年4回(6月、8月、10月、12月)
取組に対する評価	環境美化運動は新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し実施することができた。 ・雑草等除去受託事業については、予定件数には達しなかったものの(60%達成)一定数の利用申し込みがあった。

2-2-2 安心して歩ける歩行環境の整備

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
路上喫煙の防止	取組のめやす	—	路上喫煙防止条例の制定				
	制定状況	—	推進中	推進中	条例制定	条例制定	
	達成状況	—	—	—	達成	達成	
重点的に進めていく協働の取組内容							
★歩行、自転車利用の安全確保 ※★は市の重点的施策							
○路上喫煙の防止(条例化検討)							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		4月1日から廃棄物監視員によりチラシとティッシュを配布すると共に、5月広報、FMゆうがお等のPRにより条例を周知していく。 6月1日の条例施行後、7月中に路上喫煙調査を行い、喫煙率を算出して条例の検証を行う。 8月と翌年2月に開催予定の環境審議会において、条例の検証状況を報告する。					
実施予定日		環境審議会：8月(第1回)、2月(第2回)					
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		環境審議会に、条例制定の経過、路上喫煙率調査を報告					
実施日		第1回審議会：8月6日、第2回審議会令和4年3月15日					
取組に対する評価		廃棄物監視員によりチラシとティッシュを配布すると共に、5月広報、FMゆうがお等のPRにより条例を周知することができた。 6月1日の条例施行後、路上喫煙調査を行い、喫煙率を算出して条例の検証を行う。 環境審議会において、条例の検証状況を報告する。					

2-3-1 放射能汚染状況のモニタリングと情報提供

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
放射能汚染状況のモニタリング	取組のめやす	—	モニタリング測定結果などの情報が公表されています				
	公表状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○放射線及び放射線汚染状況に関する情報の提供							
令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)		県のモニタリングを含め、各公共施設や農産物等の測定結果を市のホームページを通じて情報提供する。					
実施予定日		通年					
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		小中学校にて放射線量の定期観測を実施。 また、庁舎・南河内公民館・石橋公民館にて定期観測を実施。 庁舎や公民館における放射線量の状況について、毎月市のホームページを通じて情報提供を行った。					
実施日		各施設 月1回測定					
取組に対する評価		現在まで各地区の放射線量の数値は基準値内で推移している。 引き続き定期的な測定を実施し、市のホームページを通じて情報提供を行っていく。					

4-2-1~4-2-2(4-1-1~4-1-2) 省エネ・創エネ・蓄エネの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
住宅用太陽光発電システム設置補助金交付件数(累計)	取組のめやす	—	累計1,400件以上(R4)				
	交付件数	892件(H28)	1,018件	1,092件	1,160件	1,236件	
	達成状況	—	72.7%	78.0%	82.9%	88.3%	

重点的に進めていく協働の取組内容

- ★太陽光発電、小水力発電など再生可能エネルギー利用の推進 ※★は市の重点的施策
- 太陽熱利用、蓄電設備など畜エネの普及促進
- エネルギーの地産地消の推進
- 市民等による再生可能エネルギー活用の検討と推進
- 環境家計簿など、エネルギー消費量のチェックと低減化の促進

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	住宅用太陽光発電システム設置補助制度の周知及び申請受付を継続する。 計画件数 70件
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、1kWあたり1万円(上限4万円)の助成を実施した。
実施日	通年
取組に対する評価	補助金交付件数 76件 補助金額2,938,000円 交付件数及び補助金額が増え、低炭素社会の推進につながった。

4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
公園美化活動ボランティア登録者数	取組のめやす	—	現状維持				
	登録者数	210人(H28)	210人	865人	1,239人	1,344人	
	達成状況	—	達成	達成	達成	達成	
住宅地や施設の緑化、街路樹の植栽・管理	取組のめやす	—	緑化により、歩いても心地よいまちづくりが進められています。				
	取組状況	—	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

- 都市緑化などによる都市熱の緩和
- クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進
- エコイベントの推進

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	○生垣奨励補助の推進 ○愛パークの推進
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	生垣設置へは1件の奨励金を交付した。 愛パークしもつけに1団体が登録をした。
実施日	通年
取組に対する評価	生垣整備は進んでいると思料する。 ボランティアによる公園美化活動の取組みにより、公園環境の維持を図ることができた。

4-3-1 快適な気候からなるまちづくりの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
公園美化活動ボランティア登録者数	取組のめやす	—	現状維持				
	登録者数	210人(H28)	210人	865人	1,239人	1,344人	
	達成状況	—	達成	達成	達成	達成	
住宅地や施設の緑化、街路樹の植栽・管理	取組のめやす	—	緑化により、歩いても心地よいまちづくりが進められています。				
	取組状況	—	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○都市緑化などによる都市熱の緩和							
○クール&ウォームシェアに配慮したまちづくりの推進							
○エコイベントの推進							
令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	街路樹の適正な管理						
実施予定日	通年						
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	随時、街路樹選定を行った。						
実施日	通年						
取組に対する評価	駅周辺の自転車の管理を行ったことにより、通行の危険回避と景観の美化が図れた。						

4-3-2 省エネ・創エネ・蓄エネ型まちづくりの推進(移動のエコ化)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
駐輪場利用台数	取組のめやす	—	2,429台/日 (R4)				
	利用台数	1129台/日 (H28)	1,079台/日	1,010台/日	787台/日	808台/日	
	達成状況	—	44.4%	41.6%	32.4%	33.3%	
エコ通勤	取組のめやす	—	通勤時の公共交通機関利用を推進しています。				
	取組状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★歩道・歩行環境の確保、自転車通行帯、自転車道・駐輪施設の整備 ※★は市の重点的施策

○公共交通機関利用の推進、バスなど公共交通機関の利便性向上

○エコイベントの推進

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	市内各駅周辺に設置してある自転車駐車場の管理を行うとともに、駅周辺における自転車の放置を防止することにより交通環境を確保し、交通の安全と併せて美観保持を図る。
実施予定日	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで(1月1日を除く)
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	(駐輪場利用者数) 石橋駅自転車駐車場 129,325人 小金井駅東自転車駐車場 72,531人 自治医大駅東自転車駐車場 92,350人 合計 294,206人
実施日	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで(1月1日を除く)
取組に対する評価	駅周辺の自転車の管理を行ったことにより、通行の危険回避と景観の美化が図れた。

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
下野ブランドの認定数	取組のめやす	—	44件(R2)				
	認定数	32件(H28)	34件	33件	33件	32件	
	達成状況	—	77.3%	75.0%	75.0%	72.7%	
重点的に進めていく協働の取組内容							
★地産地消のブランドづくり ※★は市の重点的施策							
★下野市産農畜産物・加工品の活用、学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物の活							
令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)		令和元年度に改定した下野ブランド推進プランに従い、新基準でのブランド認定及び既存ブランドを活用した取組を推進する。 引き続き、各種補助事業等により生産・普及の支援を行っていく。					
実施予定日		通年					
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		令和2年度に受付けした下野ブランド新規申請については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により認定協議会を開催することができず、認定審査まで至らなかった。令和3年度には認定作業(認定審査)を実施し、新たに4品を認定した。					
実施日							
取組に対する評価		下野ブランドについては、市の特産品等をブランド化することで販売促進につなげ地域経済を活性化させる、また、市のPRにおいて効果的な一助となるよう推進しているところであり、市の新たな魅力として増やすことができた。					

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策

○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)

○他の地域との比較による食料自給に関する授業

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	旬の野菜レシピを作成し、市庁舎、保健センター2か所、健康増進課での各種健康教室で配布するとともに市のホームページへ掲載する。 また、地域での健康教育を実施することにより、バランスのとれた食事の普及啓発、減塩の推進、野菜摂取量の増加の普及啓発、朝食の重要性についての周知を図っていく。
実施予定日	令和3年4月～令和4年3月
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	全体で80回、庁舎や保健センター、健診結果説明会、乳幼児健診、病態栄養相談、健康教室等でレシピを配布。 ホームページへは食育月間や野菜摂取月間に合わせて、旬の野菜レシピの他、郷土料理メニューや野菜を使用した親子で作るおやつレシピを掲載した。
実施日	令和3年4月～令和4年3月
取組に対する評価	どの年代でも簡単に作れるて、食べやすい野菜レシピを掲載することで、野菜料理摂取の向上や旬の食材を献立に取り入れるなど地産地消を推進する機会とした。

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策

○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)

○他の地域との比較による食料自給に関する授業

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	学校給食への地元農産物の活用について助成事業を実施する。
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	学校給食への地元農産物の活用について助成事業を実施した。 児童生徒総数 4,725名、助成額 1,417,500円
実施日	令和3年6月～令和4年2月末
取組に対する評価	学校給食を通じて、市内児童生徒及び保護者に地元農畜産物の良さをPRでき、食育の一助となった。

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★学校と家庭、地域が連携した食育の推進

※★は市の重点的施策

○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)

○他の地域との比較による食料自給に関する授業

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	<ul style="list-style-type: none"> 市内各小中学校の栽培計画により、校内の自然園や畑、地元から借用した水田を活用して、栽培から収穫まで一貫した体験の機会を設ける。 「市内在校の小・中学生対象に「朝食の簡単料理レシピ」募集を実施し、各家庭でのおすすめの朝食レシピを募集する。審査基準の1つとして「地元食材の活用」を記載する。 「食育だより」を年2回発行し、市内小・中学生、教職員に配布する。 学校給食の献立に「しもつけいっぱいday」を設定し、地元食材への理解を深める。
実施予定日	<ul style="list-style-type: none"> 朝食レシピ募集…7～8月 食育だより…10月、3月発行、その他は各校の計画による
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	<ul style="list-style-type: none"> 各学校の栽培計画に基づき、校内の自然園や畑等を活用し、体験活動を実施した。 市内在校の小・中学生対象に「朝食の簡単料理レシピ」募集を実施した(応募者1,329人)。 「食育だより」を年2回発行し、市内小・中学生、教職員に配付した(掲載内容:朝食アンケート結果概要、中学校区での食育の取組、地場産物を取り入れた献立紹介等)。 「しもつけいっぱいday」を設定し、地場産物を取り入れた学校給食を提供した。
実施日	<ul style="list-style-type: none"> 朝食レシピ募集…7～8月 食育だより…11月、3月発行 しもつけいっぱいday…毎月19日前後 栽培体験活動は各学校で計画した日時で実施
取組に対する評価	<p>栄養教諭・学校栄養職員を中心とした給食時における「食に関する指導」や、「しもつけいっぱいday」の実施により、地元食材への関心を高める機会が全学校で確保されている。これらの取組と併せて、総合的な学習の時間等の学習を関連させながら地元食材への理解を深めることも期待される。</p>

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 5-1-1 環境教育・環境学習の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
食育の推進	取組のめやす	—	家庭や学校、地域での食育や地元食材の体験学習が進められ、食と農と環境が調和したまちづくりが進められています。				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
学校給食への安全・安心な下野市産農畜産物や加工品の活用	取組のめやす	—	下野市産農畜産物や加工品の地産地消が進められ、安全・安心な食材としてのブランド化をめざして、生産が進められています				
	推進状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	

重点的に進めていく協働の取組内容

★学校と家庭、地域が連携した食育の推進 ※★は市の重点的施策

○学校にクリ、柿などの果樹を植栽(栽培から収穫・味覚までの体験)

○他の地域との比較による食料自給に関する授業

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	市民活動補助事業として選定を受けた事業(市民活動団体)に対し、補助金交付による支援を実施する。 (食育を含む学習支援団体2件予定)
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	市民活動補助事業として、食育を含む子どもたちの居場所づくり事業2件への補助金交付による支援を実施した。 補助団体名 下野ふれあい会 補助事業名 えごのき塾(わくわくこども塾) 補助金額 134,000円 補助団体名 特定非営利活動法人あおぞら食堂 補助事業名 あおぞら食堂事業 補助金額 39,000円
実施日	通年
取組に対する評価	補助対象とした事業では、コロナ対策を講じながら食育を含めた学習や自然観察等を行い、多数の児童及び保護者が参加した。 事業を通して地域と家庭が連携し、食育の推進、孤食の解消等に取り組むことができた。

3-1-1 リデュースの推進(3R活動の推進)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
3Rの普及活動	取組のめやす	—	3R意識が普及し、ごみの減量化が進んでいます。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○ 3R 活動の推進によるごみの発生抑制(リデュース)の推進、リユース・リサイクルの推進など、ごみ減量意識の普及・啓発							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		市ごみ減量化ポスターコンテストの開催。 広報やホームページでごみ減量化への啓発を図る。					
実施予定日		ポスターコンテスト実施時期 小中学校夏期休暇期間					
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象にした「ごみの分別」に関するポスターの募集。 ・563点の応募を受け付けた。 ・ごみの減量、資源化への理解を目的とした啓発を実施。 					
実施日		広報にて通年でごみ減量化、資源化、不用品リサイクルに関わる情報を掲載					
取組に対する評価		市のポスターコンテストの応募数は前年度を217件多く応募があり、ごみの分別による減量化、資源化について関心を持つきっかけを作ることができた。受賞作品は広報やホームページへの掲載及び市イベントブースでの展示を実施し、多くの市民の方の目に触れることで更なる啓発を図ることができた。					

3-1-1 リデュースの推進(ごみの発生抑制)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民1人1日当たり ごみ排出量(資源物、 事業系ごみを含む)	取組のめやす	—	707g (R3)				
	実績値	719g(H28)	724g	729g	775g	746g	
	達成状況	—	97.6%	97.0%	91.2%	94.8%	
家庭系ごみ(単位 g/人・日)(資源物を 除く排出量)	取組のめやす	—	624g (R3)				
	実績値	628g(H28)	629g	622g	681g	665g	
	達成状況	—	99.2%	99.7%	91.6%	95.3%	
事業系ごみ(単位 t/年)(資源物を含む 排出量)	取組のめやす	—	1,748t (R3)				
	実績値	1996t(H28)	2,096t	2350t	2,064t	1,986t	
	達成状況	—	80.1%	74.4%	84.7%	88.8%	

重点的に進めていく協働の取組内容

★マイバッグの推進(レジ袋削減など)

※★は市の重点的施策

★生ごみの減量化

○容器包装類や使い捨て容器の削減

○エコクッキングの推進

令和3年度の
実施計画内容
(具体的な取組)

イベント時にごみ減量、分別についての啓発。(消費者まつり、産業祭、環境フェアなど)
生ごみ処理機購入補助。
自治会等を対象としたごみの分別説明会の実施。

実施予定日

生ごみ処理機購入補助 通年

令和3年度の
実施内容
(具体的な取組、
数的実績)

生ごみ処理機等の購入に対し助成事業を実施した。
【補助件数 機械式27件 コンポスト12件】
プラスチック容器包装などの分別収集について、広報誌に掲載し普及啓発を図った。

実施日

通年

取組に対する評価

コロナ感染拡大防止のため、多くのイベントが中止となったが、広報やホームページ等で周知をし、前年度より補助件数が増加した。

3-1-2 リユース・リペアの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
リユース容器の活用	取組のめやす	—	イベントなどにおいてリユース容器が活用されています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○リユース容器の活用促進 ○フリーマーケットの普及 ○リペアセンターづくり							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		リユース容器利用者への補助。					
実施予定日		通年					
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		・小山広域保健衛生組合において、下坪山地内にリサイクルセンターにて、不燃系ごみの処理、リユースを行っている。 ・イベント時の飲食品提供にリユース食器を用いた団体に対し、食器レンタル費用の一部を補助した。【補助金交付件数 0件】					
実施日		通年					
取組に対する評価		リユース容器補助制度については、例年利用者が少ないが新型コロナウイルス感染症の影響で利用者がいなかった。リユース食器自体がまとまった数でなければ利用できないなど、制約があることも制度利用者が増えない一因かと思われる。					

3-1-2 リユース・リペアの推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
リユース容器の活用	取組のめやす	—	イベントなどにおいてリユース容器が活用されています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
重点的に進めていく協働の取組内容							
<p>○リユース容器の活用促進</p> <p>○フリーマーケットの普及</p> <p>○リペアセンターづくり</p>							
令和2年度の実施計画内容 (具体的な取組)		・天平の丘公園で11月に開催する「天平の芋煮会」において、芋汁の販売をリユース食器を使用し実施する。					
実施予定日		11月7日(予定)					
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止とした。					
実施日		—					
取組に対する評価		—					

3-2-1 リユース・リサイクルのしくみづくり

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
資源化率	取組のめやす	—	32%以上 (R3)				
	実績値	22.0%(H28)	22.9%	21.9%	22.4%	22.3%	
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	
最終処分率	取組のめやす	—	4%以下 (R3)				
	実績値	10.8%(H28)	6.2%	5.4%	7.3%	4.1%	
	達成状況	—	未達成	未達成	未達成	未達成	
資源回収報奨金の 交付団体数	取組のめやす	—	75団体 (R4)				
	団体数	66団体 (H28)	64団体	63団体	48団体	47団体	
	達成状況	—	85.3%	84.0%	64.0%	6.27%	

重点的に進めていく協働の取組内容

★分別の徹底

※★は市の重点的施策

○資源物の集団回収の推進

○店頭回収の推進

○リサイクルセンターの整備と活用、リサイクルの推進

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	資源の集団回収実施団体へ報奨金を交付。 広報、ホームページ、イベントなどでごみの分別について啓発を実施。
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	資源回収実施団体に報奨金を交付 資源回収報奨金交付団体 47団体 回収数量 399,526kg
実施日	通年
取組に対する評価	新型コロナウイルス感染症の影響で、集団回収の実施を見送る団体も多く、実施団体の減少となった。感染症の蔓延状況を注視し、状況に合わせて制度の周知啓発を図っていく必要がある。

4-1-1 エネルギー消費量の低減(エネルギー使用状況チェックの普及)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境家計簿などの普及	取組のめやす	—	60件(R4)				
	実施状況	推進中	8件	14件	6件	5件	
	達成状況	—	13.3%	23.3%	10.0%	0.8%	
重点的に進めていく協働の取組内容							
★環境家計簿によるエネルギー消費量の把握とチェックの普及 ※★は市の重点的施策							
○省エネナビなど、電力エネルギー消費量表示機器の活用促進							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		環境家計簿普及促進のため、広報やホームページでの周知を通して環境家計簿モニターを募集し、診断を実施する。					
実施予定日		通年					
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		環境家計簿提出件数 6件 環境家計簿提出者に対して、環境カウンセラーによる診断結果を配布した。 提出者には環境カウンセラーとの面談を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。					
実施日		通年					
取組に対する評価		広報やホームページを通じて周知を行ったが、 環境家計簿提出者増加のために更なる周知が必要である。					

4-1-2 環境に配慮した省エネ型製品の利用促進

環境指標	—
重点的に進めていく協働の取組内容	
○環境に配慮した省エネ型製品の利用促進	
令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	広報掲載やチラシの配布等、「COOL CHOICEとちぎ」キャンペーンへの協力により省エネ型製品の普及促進を図る。
実施予定日	随時
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	温室効果ガス排出量削減のための県民総ぐるみ行動「COOL CHOICEとちぎ」共同宣言に参加。省エネ家電品への買い替えキャンペーン「COOL CHOICEとちぎチャレンジ」について市民の参加を促した。
実施日	通年
取組に対する評価	「COOL CHOICEとちぎ」の市民への更なる啓発のため、イベント等での周知が必要である。

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
認定農業者数	取組のめやす	—	310人 (R2)				
	認定農業者数	288人 (H28)	293人	292人	293人	296人	
	達成状況	—	94.5%	94.5%	94.1%	95.5%	
環境配慮の推進	取組のめやす	—	環境に配慮した事業活動をおこなう事業所が増えています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	-	-	-	-	
エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	取組のめやす	—	エコショップ20店(R4)、エコオフィス100(R4)				
	登録数	エコショップ14店(H28) エコオフィス80事業所(H28)	エコショップ14店 エコオフィス75事業所	エコショップ14店 エコオフィス76事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	
	達成状況	—	エコショップ70% エコオフィス75%	エコショップ70% エコオフィス76%	エコショップ65% エコオフィス73%	エコショップ65% エコオフィス73%	

重点的に進めていく協働の取組内容

★エコ(ショップ&オフィス)の普及

※★は市の重点的施策

- 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進
- 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進
- 省資源・省エネ対策の推進
- 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力
- エコビジネスの育成
- 環境関連産業の育成推進
- エコファーマー、エコプロダクツなどの普及
- エコポイント導入の検討

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	広報やHPを通じて周知を図り、地域農業の担い手としての認定農業者の増加を進める。
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	地域農業の担い手として、新たに15人が誕生した。
実施日	通年
取組に対する評価	農業従事者の高齢化により離農が進む中、認定農業者を確保することができた。

1-3-1 地域資源を活かした産業の推進 1-3-2 環境に配慮した産業の推進

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
認定農業者数	取組のめやす	—	310人 (R2)				
	認定農業者数	288人 (H28)	293人	292人	293人	296人	
	達成状況	—	94.5%	94.5%	94.1%	95.5%	
環境配慮の推進	取組のめやす	—	環境に配慮した事業活動をおこなう事業所が増えています。				
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中	
	達成状況	—	—	—	—	—	
エコ(ショップ&オフィス)の普及(登録数)	取組のめやす	—	エコショップ20店(R4)、エコオフィス100(R4)				
	登録数	エコショップ14店(H28) エコオフィス80事業所(H28)	エコショップ14店 エコオフィス75事業所	エコショップ14店 エコオフィス76事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	エコショップ13店 エコオフィス73事業所	
	達成状況	—	エコショップ70% エコオフィス75%	エコショップ70% エコオフィス76%	エコショップ65% エコオフィス73%	エコショップ65% エコオフィス73%	

重点的に進めていく協働の取組内容

★エコ(ショップ&オフィス)の普及

※★は市の重点的施策

- 自然環境や快適環境などの保全・再生・創出の推進
- 公害の未然防止、生活環境保全対策の推進
- 省資源・省エネ対策の推進
- 市及び市民等の環境配慮行動、環境保全活動などへの協力
- エコビジネスの育成
- 環境関連産業の育成推進
- エコファーマー、エコプロダクツなどの普及
- エコポイント導入の検討

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	広報やホームページなどでエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促す。
実施予定日	通年
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	ホームページなどでエコショップ、エコオフィス制度や登録事業者の周知を実施し、新規登録事業者の参加を促す。
実施日	通年
取組に対する評価	継続して新規登録事業者の参加を促し、環境に配慮した産業の推進を図る。

5-1-1、5-1-2、5-2-1、5-3-2 しもつけの環境を知る機会の充実

環境指標	現状	H30	R元	R2	R3	R4
しもつけの環境副読本	取組のめやす	—	市民団体と市及び県が連携した環境学習やイベントが充実し、多様な環境学習機会があります。			
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—
環境副読本	取組のめやす	—	しもつけの環境を学ぶ情報が充実し、いつでも環境について考えられます。			
	実施状況	推進中	推進中	推進中	推進中	推進中
	達成状況	—	—	—	—	—

重点的に進めていく協働の取組内容

★環境学習拠点(環境学習センター)の整備検討

※★は市の重点的施策

○しもつけの環境を学ぶイベントの充実

○環境副読本・環境情報など環境学習教材の整備と提供

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	①国分寺公民館「おもしろ理科実験」自然に親しむ会とニジマスの解剖体験 ②南河内公民館「親子で体験！2020」自然に親しむ会と蔓巻公園、姿川の自然観察会 ③石橋図書館 環境学習に関する図書の企画コーナーの展示 ④石橋図書館、国分寺図書館、南河内図書館 本のリサイクル市
実施予定日	①8/28 ②全3回(7/10、11/27、第3回目は未定) ③4月～6月 ④書籍版と雑誌版の計2回
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、数的実績)	①新型コロナウイルス感染防止のため中止 ②自然体験の少ない現代の子どもたちに対し、自然に触れる大切さと楽しさを学ぶ機会を提供した。延べ22名参加。 ③「生物多様性とSDG's」をテーマとした環境に関する展示(展示数85冊) ④石橋図書館(書籍1643点、雑誌940点)、国分寺図書館(書籍968点、雑誌733点)、南河内図書館(書籍点2,475、雑誌515点)
実施日	②7/10、11/27 ③4/1～6/17 ④石橋図書館(書籍3/8～3/22※3/23以降コーナー設置、雑誌10/21～10/28) 国分寺図書館(書籍2/11～2/13※6/5までコーナー設置、雑誌11/25～11/28※12/4までコーナー設置) 南河内図書館(書籍2/12～2/27、雑誌11/20・11/21)
取組に対する評価	①新型コロナウイルスまん延防止期間であることと、参加対象者が小学生であったことから、安全性を考慮し、中止とした。 ②夏の観察会に比べ、秋の観察会の参加者が少なかったのは残念であった。周知方法の工夫が必要だったのではと反省しているが、夏は好評のうちに終了した。 ③SDG's、生物多様性をテーマとした展示をカウンター前に展示したことで、多くの来館者に関心を持っていただけた。 ④石橋図書館:雑誌リサイクルは、密を避け、昨年同様に開催日数を1週間に延ばして開催した。広い場所に展示するなどコロナ対策を講じて実施し、多くの除籍資料を市民に還元できた。書籍版は、一般開催前に市内の生涯学習関連団体に事前提供を行った。期間終了後はコーナーを常設して多くの市民に還元することができている。 国分寺図書館:雑誌版は開催前日に地元紙に記事が掲載されたことから、開館直後から市内外を問わず問い合わせの電話が複数件あった。初日は開館前から20人を超える方が並んでいたが、整理券での入場制限により混雑するなく実施できた。書籍版は、一般開催前に市内の生涯学習関連団体に事前提供を行った。また、期間終了後もコーナーとして常設したためより多くの方に還元できた。 南河内図書館:図書は市内各施設へ事前提供を実施した。雑誌は感染症対策のため、コーナーを設け2週間に渡り少量ずつの提供をし、たくさんの資料を市民の方に還元することが出来た。

5-2-1 環境交流の促進(環境交流機会の充実)(環境ネットワークづくり)

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
環境フォーラムなどの定期開催	取組のめやす	—	毎年1回開催。多くの市民、市民団体が参加し、環境交流を深めています。				
	実施状況	年1回(H28)	平成31年2月開催	中止	中止	令和4年2月	
	達成状況	—	達成	未達成	未達成	達成	

重点的に進めていく協働の取組内容

★環境フォーラムなどの定期開催と参加促進

※★は市の重点的施策

★市民団体との連携によるエコイベントの実施

○環境学習・環境保全活動機会の提供と参加促進

○エコイベントなど環境に関するイベントの充実と参加促進

○県との連携によるエコイベントの実施

令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)	市民へ環境情報を提供し知識の普及を図り、環境に関する様々な展示や体験を通じて、市民一人ひとりが環境にやさしい暮らしについて考え、実践していく契機とすることを目的として、しもつけ環境市民会議との協働により、しもつけ環境フェアを開催する。
実施予定日	令和4年2～3月頃
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	産業祭への出店⇒中止 消費者祭⇒参加 エコリサイクルフェア⇒中止 エコテック(市は参加せず、備品のみの貸し出し)
実施日	消費者まつり・令和4年2月6日(日)
取組に対する評価	市民へ環境情報を提供し知識の普及を図り、環境に関する様々な展示や体験を通じて、市民一人ひとりが環境にやさしい暮らしについて考える機会をしもつけ環境市民会議との協働により、開催することができた。

5-2-1、5-3-1 環境情報の発信・情報交流の充実

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
市民活動支援サイト「Youがおネット」 環境・みどりカテゴリ登録団体数	取組のめやす	—	10団体 (R4)				
	登録数	5団体(H28)	9団体	10団体	11団体	11団体	
	達成状況	—	90.0%	達成	達成	達成	
重点的に進めていく協働の取組内容							
○市民等の環境保全活動情報の整備と発信							
令和3年度の 実施計画内容 (具体的な取組)		環境基本計画に基いた取組や環境状況をとりまとめ、「しもつけの環境」令和3年度版を作成し公表する。					
実施予定日		年内					
令和3年度の 実施内容 (具体的な取組、 数的実績)		「しもつけの環境」により市の環境状況や環境保全の取組を公表した。					
実施日		令和4年1月市ホームページに掲載					
取組に対する評価		「しもつけの環境」をホームページに掲載し、市民へ環境情報を提供をすることができた。					

5-2-2 しもつけ環境市民会議との連携

重点的に進めていく協働の取組内容

★「しもつけ環境市民会議」の活動への協力・支援

※★は市の重点的施策

★環境フォーラムの開催と環境交流の推進など

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	しもつけ環境市民会議との協働により「しもつけ環境フェア」を開催する。 しもつけ環境市民会議運営委員会を開催し、環境フェア他イベントの企画や市民会議の活動について協議を行う。
実施予定日	しもつけ環境市民会議運営委員会を2か月に1回程度開催予定
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	運営協議会を3回開催。 環境フェアを開催した。
実施日	運営協議会・・・4月、10月、令和4年1月 3回 環境フェア・・・令和4年2月6日(日)
取組に対する評価	しもつけ環境市民会議との協働で『しもつけ環境フェア』を令庁舎1階にて消費者まつりと同時開催することができた。

5-3-1 環境情報の整備と発信(調査等含む)・公開

環境指標		現状	H30	R元	R2	R3	R4
「しもつけの環境」 の発信	取組のめやす	—	年1回(R4)、広報やホームページ等で等での発信				
	実施状況	年1回(H28)	10月号広報掲載	市ホームページ掲載	市ホームページ掲載	市ホームページ掲載	
	達成状況	—	達成	達成	達成	達成	

重点的に進めていく協働の取組内容

- ★「しもつけの環境」としての環境報告・環境情報の整備及び市のホームページでの発信 ※★は市の重点的施策
- 環境調査の実施・調査結果の整備
 - 環境状況、計画の進みぐあいの整理(環境報告書の作成など)
 - 市民等の環境保全行動の情報整理
 - 環境学習教材の整備・充実(再掲)

令和3年度の実施計画内容 (具体的な取組)	「しもつけの環境」令和3年度版を作成し、ホームページなど等で公表する。 必要に応じて県と連携を図り、大気、水質、騒音、振動、土壌などの調査を実施する。
実施予定日	年内
令和3年度の実施内容 (具体的な取組、 数的実績)	「しもつけの環境」により市の環境状況や環境保全の取組を公表した。
実施日	令和4年1月市ホームページに掲載
取組に対する評価	「しもつけの環境」をホームページに掲載し、市民へ環境情報を提供することが出来た。